

ここがいい! こながい



諫早市立小長井図書館

〒859-0165
諫早市小長井町小川原浦825
(小長井文化ホール内)
0957-34-2972
開室時間 午前10時~午後6時

小長井図書館だより

2022年 3月号 No.259

ほん たい よか本袋!

図書館員が選んだおすすめの”よか本”が
テーマ別に3冊入った袋を準備しています。

こんな方におすすめです♪

- ◇本を読みたいけれど、何を讀んだらいいかわからない
- ◇自分では選べないような本を読みたい
- ◇ゆっくり本を選ぶ時間がとれない

こんなテーマのよか本袋があります♪

【大人向け】

- 『新生活応援袋』
- 『お金を貯め袋』

【児童向け】

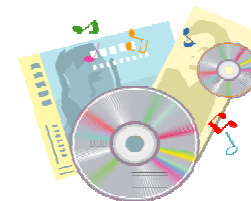
- 『あそび袋』
- 『ものしりになり袋』

大人・中高生・児童向けに分かれた様々な袋がありますので
ぜひご利用ください。

視聴覚資料が入りました!

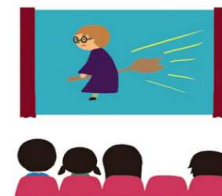
【CD】

- ・ U /NiziU
- ・ HOPE /清水翔太
- ・ THE BOOK II /YOASOBI
- ・ 壱 /優里
- ・ EYE OF THE STORM /ONE OK ROCK
- ・ Editorial /OFFICIAL HIGE DANDISM
- ・ ボサノヴァと過ごすおうち時間
- ・ 昭和の歌姫ソングベスト
- ・ オール・ザット・演歌&歌謡曲ベスト40 /北島三郎ほか





【DVD】

- ・ みをつくし料理帖
- ・ 人体のサバイバル!
- ・ おさるのジョージ
- ・ 天空の城ラピュタ



3月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

 : 休館日
 : おはなし会

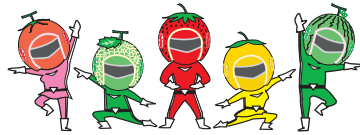
3月のおはなし会

3月12日(土)午後2時から

新型コロナウイルスの
感染状況次第では、中止になる
可能性があります。



★新しく入った本★



<一般書>

『ミス・サンシャイン』 吉田修一:著 文藝春秋

切ない恋に苦しんでいた大学院生の岡田一心は、ハリウッドで活躍した伝説の女優「和楽京子」と出会った。一心は、気がつけば、彼女のことばかり考えていて…。

『母の待つ里』 浅田次郎:著 新潮社

家庭も故郷もない還暦世代の3人の男女の元に舞い込んだ理想のふるさとへの招待。奇妙だけれど魅力的な誘いに半信半疑で向かった先には、かけがえのない「母」との出会いが待っていて…。

『鑑定人 氏家京太郎』 中山七里:著 双葉社

民間で科学捜査鑑定を請け負う氏家京太郎のもとに、凶悪な連続殺人犯の鑑定依頼が舞い込む。食い違う証拠に違和感を感じた氏家は犯人の体液の再鑑定を試みるが、何者かからの邪魔が相次いで…。

『朱より赤く』 窪美澄:著 小学館

花柳界から退いたあとも、社長夫人、映画女優と華やいだ世界に身を置いた。それでも心は定まらず、38歳、仏門を叩いた。明治から昭和を走り抜けた、高岡智照尼の流転の日々を描く。

ほか…

- 『おうちでできる「のど筋トレ」』 『焼くだけで絶品グリルレシピ』
- 『英語ニュースの教科書』 『最高に楽しい「間取り」の図鑑』
- 『ずぼら瞬食ダイエット』 『75歳以上の免許更新が変わる!!!』
- 『「お金持ち」が知っているいつも片づく部屋づくり』



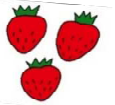
<児童書>



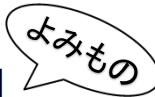
『やさいのがっこう いちごちゃんはやさいなの?』

なかやみわ/さく 白泉社

野菜の子どもたちが、おいしい野菜になるために通う「やさいのがっこう」。そこから入学案内が届き、とても驚いた双子のいちご。なぜなら、自分たちは果物だと思っている…。



『おてがみほしいぞ』



こうまるみづほ/作 丸山誠司/絵 あかね書房

オオカミのギロンが魚をつっている、郵便屋のヤギが配達をしていました。手紙をもらった動物たちは大喜び。それを見たギロンは手紙がほしくてたまらなくなり、キツネにどうすればいいのかを聞き…。心あたまるお話。

『いきものミステリークイズ』



篠原かをり/クイズ作成・解説 文藝春秋

ウマの血液型は何種類ある? ナマズは全身で味を感じる? テントウムシの名前の由来は? 動物園・水族館・昆虫館や家にいるいきもの不思議をクイズにして出題。かわいいイラスト満載で楽しいいきもの知識が学べる。



<ティーンズ>

『365日間、あふれるほどの「好き」を教えてくれたのはきみだった』 永良サチ/著 スターツ出版

自分に失望し、すべてに対し無気力な高校生の美波。そんな彼女をすくいあげたのは、後輩の三鶴だった。彼の隣ですごす時間に、美波の心は少しずつとかされていき…。自分を好きになれない夜に寄り添う、青春恋愛小説。